

西脇市保育士等キャリアアップ研修（幼児教育分野）

受講者感想 （2022. 6. 16）

<p>○保育現場を見ることで、自分のクラスと比べたり取り入れたいと思ったりでき、勉強になりました。また、瀧川先生の講義で、10の姿をもっと意識しなければと思いました。子ども一人一人にもっと丁寧に明日からまた関わろうと思います。</p>
<p>○公開保育では、保育室の環境構成や子どもへの声かけ、支援の仕方を見て学ぶことができました。ドキュメンテーションも参考になりました。これからの保育に取り入れ、活かしていけるようにしたいです。</p>
<p>○公開保育を見て、好きな事を十分に楽しむ姿が見られ、たくさんのときめきがあり勉強になりました。</p>
<p>○子どもの“楽しい”“やってみたい”等、前向きで意欲的な気持ちになるように、一人一人とのやり取りや対話を引き出せるように保育していきたいと思いました。</p>
<p>○部屋の環境を見て、子ども達が遊びを発展させるために、どうしたらいいのかを学ぶことができました。</p>
<p>○大人からすると遊んでいるように見えても、子どもは活動して学んでいることが多くあることに気付きました。また、公開保育では、今後の保育に生かすことがたくさんありました。</p>
<p>○今回の研修は、公開保育と繋がっていて、保育者の思いと子ども達の思いがイメージしやすかったです。保育者の関わり方や声かけ、室内の環境構成の方法もとても参考になりました。</p>
<p>○公開保育を見て、真似したい所がたくさんありました。今後、子どものトキメキ、ヒラメキ、イメージ、気付き、発見を軸に保育に取り組んでいきたいです。</p>
<p>○公開保育を見たのは初めてで、他園の保育を見る機会がなかなかなかったので、とても勉強になりました。すぐに保育に取り入れようと思うことがたくさんありました。</p>
<p>○沢山の環境構成の工夫があり、子ども達がやってみたいと思うものばかりだと感じました。子ども達の興味関心を大切にされていると思いました。</p>
<p>○午後からの研修参加だったのですが、午前中の写真等を用いての説明があったので、とても分かりやすかったです。小学校への接続にも大切になってくる10の姿を意識しながら保育していこうと思いました。</p>
<p style="text-align: center;">公開保育園の感想</p>
<p>○子ども一人一人に向き合い、丁寧に関わること理解することの大切さを改めて実感しました。また、公開保育を通して自園の保育を振り返り自己評価を行う機会を頂けたことは、貴重な経験となりました。</p>
<p>○今回と秋（次回）では同じ協同性でも質は変わってくるといわれていたことがとても印象に残っており、また秋に向けて今回学んだ事を実践していきたいと思いました。</p>
<p>○自己の保育を客観的に見て振り返ることができ、とても良い機会となりました。指導計画など、まだまだ勉強不足ですがとても参考になりました。</p>

- 子ども達がトキメキ、楽しく主体的に遊べる環境作りのために、保育者が意識すべきポイントが分かりました。10の姿や5領域をこれまで以上に大切にしながら、意識して保育していきたいです。分かりやすい研修でした。
- 保育の実践を通して他園の先生方の意見を頂いたり、瀧川先生から御指導を頂いたりして大変勉強になりました。こども園での遊びにゴールはなく、ゴールは1つではないということが印象に残っています。感性豊かに関わっていききたいです。
- 公開保育での保育室の環境構成や、遊びについて10の姿の意味付けの大切さを教えて頂き勉強になりました。
- 今回の研修では、トキメキ、ヒラメキという大切な言葉を知りました。トキメキ、ヒラメキがある遊びは何か理解をし、その中から子ども達が気付き、発見していけるように環境構成や関わり方が大切だと感じました。
- 普段から一番に子どもの成長を願って一生懸命保育をしていますが、保育の世界はまだまだ奥深く、面白いなと思いました。私もこんな素敵な仕事ができているんだと、嬉しく思いました。
- 公開保育後の研修では、その日の事を踏まえての研修だったので具体的で、とても分かりやすかったです。また他のクラスがしていることも良く分かり、次の保育へ活かしていきたいと思いました。
- 公開保育、とても緊張しました。子ども達は伸び伸びと楽しんでいたと思います。午後からの研修も、日々保育する中で大切なことを知ることができ、学びの1日でした。
- 5領域や10の姿について、分かりやすく教えていただきました。子ども達が健やかに成長していけるよう、安心できる環境で心地よさを感じながら信頼関係を築いてき、自発的に活動していけるような保育をしていきたいと思いました。
- 子どもとの関わり方を見直す良い機会になりました。今回学んだ事を頭に入れながら、子ども達の遊びを発展させていきたいです。トキメキ、ヒラメキの言葉を忘れずに、毎日子ども達と関わっていききたいです。
- 沢山の写真があってとても参考になり、実践してみたいと思える研修でした。日々の保育で改めて子ども達とじっくりと向き合うきっかけになり良かったです。少しでも取り入れ意識できているかどうか振り返ったりしてみようと思います。
- 幼児期にする経験は遊びの土台になり、育ってほしい10の姿の基本が身につくことがよく分かりました。普段の子ども達の何気ない一言やつぶやきの中にも、成長の種が沢山の山のあるのだと感じました。
- これから保育をする上で子ども達がワクワク、ドキドキ楽しめるような経験が沢山出来るように工夫していきたいと思いました。
- 1歳児クラスは、自分の思いを言葉で伝えることができない子がほとんどです。しかし表情や指差し、片言の言葉などいろんな方法で思いを表現してくれるので、それを見逃さないように、一人一人と丁寧に関わっていききたいと思います。
- 保育の中でどうしても保育者が設定し型にはめる保育になりがちなので、そうではなく自分で考え遊びを広げていけるような、子ども達主体の魅力ある「トキメキ、ヒラメキ、気付き、発見」を大切にしたい保育をしていきたいと思いました。